

# 緑の校庭、効用を再確認

スポーツ指導者 「集中力向上へ不可欠」

磐田市が進める小中学校グラウンドの芝生化の取り組みを事例発表や現地視察で紹介し、緑の校庭の効用について意見交換する「芝生コンベンション2009」が26日、同市内で始まった。参加者は芝生化の効果だけでなく、維持管理の重要性を再確認した。



校庭芝生化に取り組んだり、関心を示す県内外の行政関係者や事業者など60人が参加。初日は、スポーツ指導者によるトークセッションや、「磐田方式」と呼ばれる独自の維持管理態勢を整えた同市の事例発表などが行われた。27日に市内の芝生化実施校の視察を行い閉会する。

トークセッションは同  
 ……  
 「芝生化とスポーツ振興」  
 をテーマに行われたトーク  
 セッション―磐田市の磐田  
 グランドホテル

市スポーツアドバイザーの溝口紀子さん（パルセロナ五輪柔道銀メダリスト）、村田互さん（7人制ラグビー日本代表監督）、磯部修三さん（元浜松商高野球部監督）が登壇し、けが予防や教育的効果など、芝生の効用を具体的に話した。

溝口さんは「海外では芝生の上に畳を置き、さわやかな屋外で柔道の練習をする」と紹介した。村田さんは「芝生のグラウンドで練習すればタックルが好きなな

り、プレーへの反応もよくなる」と述べた。磯部さんは「練習や試合で集中力を高めるためにも、外野の芝生は不可欠」と話した。